

7 新生児聴覚検査の評価（その1）

県は、新生児聴覚スクリーニング検査の実施状況を把握するため、医療機関からの報告によりデータの収集をし、関係者等と評価を行います。実施状況の把握は、県分娩取扱い医療機関実態調査（1月～12月状況）に時期にあわせて実施します。（毎年3月頃実施）

<調査項目>

1. 検査 ・実施をしている（①、②を記入、③の対象者いる場合、③記入）
 ・検査を実施していない（①を記入）
2. 検査機器 自動ABR ・ OAE ・ OAEと自動ABR併用（いずれかに○）
3. 検査件数（下記の表）

医療機関等名（ ） 記入者（ ）

① 出生児 数	当該医療機関での出生児 ()人			③聴覚検査を依頼された (自施設で出産されていない方の検査を 実施した)場合			
② 検査 実施 数	検査実施数 ()件 [(a) (b) (c) (d) の合計]			検査実施数 ()件の合計 [(a") (b") (c") (d") の合計]			
	【 検査結果 】			【 検査結果 】			
	入 院 中 の 最 終 検 査	パス		件(a)	パス		件(a")
		リファ－(再検 査数) ()件 =(b)+(c)+(d)	一側リフ ァ－	件(b)	リファ－(再検 査数) ()件 =(b")+(c")+(d")	一側リフ ァ－	件(b")
両側リフ ァ－			件(c)	両側リフ ァ－		件(c")	
判定不可			件(d)	判定不可		件(d")	
院 内 で の 最 終 検 査	パス		件	パス		件	
	要精密検査数 ()件 =(e)+(f)+(g)	一側リフ ァ－(要精 密検査)	件(e)	要精密検査数 ()件 =(e")+(f")+(g")	一側リフ ァ－(要精 密検査)	件(e")	
		両側リフ ァ－(要精 密検査)	件(f)		両側リフ ァ－(要精 密検査)	件(f")	
		判定不可	件(g)		判定不可	件(g")	

7 新生児聴覚検査の評価（その2）

新生児聴覚スクリーニング検査後、精密健康診査実施医療機関による検査結果を把握し、検査実施の評価を行います。

精密検査実施病院（耳鼻科）により記入します

精密健康診査実施医療機関名（ ）

記入者（ ）

新生児スクリーニング 後の検査対象数	県内分		県外分	
		件		件
結 果	異常なし	件	異常なし	件
	難聴（両側）	件	難聴（両側）	件
	難聴（片側）	件	難聴（片側）	件
難聴の種類	①感音性	件	①感音性	件
	②伝音性	件	②伝音性	件
	③混合性	件	③混合性	件
	④現時点で不明	件	④現時点で不明	件
両側難聴の場合の 良聴耳の聴力	①軽度難聴（～40dB）		①軽度難聴（～40dB）	
	②中等度難聴（41-70 dB 未満）		②中等度難聴（41-70 dB 未満）	
	③高度難聴（70 dB～）		③高度難聴（70 dB～）	